

CHANGE

No. 4

発行責任者 湊 伸一

発行編集者 教 宣 部

またまた、出ました！！仕業検査最優先！！

作業手順などどうでもいい！！

安全無視！何がなんでも時間内に収めろ！！

「作業手順」違反を会社が指示！会社が自分で「安全」を放棄！

会社は12月19日から大阪仕業検査車両所で仕業検査時にスリ板取替作業が発生し、停電開始時間までに仕業検査が終わらない場合、スリ板取替作業を後回しにして、停電時には行えない仕業検査（機能検査）を先に終わらせ、停電開始後にスリ板取替作業を後から行うように指示し、実際に12月21日に実施しました！

通常ではスリ板取替作業を行ってから機能検査ですが、今までこのような変則検査をさせたことはありません。

会社がこの変則検査を指示した理由は、スリ板交換作業により停電開始時間の変更（後ズレ）することを嫌がったためです。

会社は一部の仕業検査を残すという、作業手順に反し、安全をないがしろにしてまでも、停電開始時間に変更が生じないようにしようとしています。

安全最優先は口先だけなのか！？

時間内なら手順などどうでもいいのでしょうか！？

私達の仲間が闘い、私たちも支援してきたボーナスカット裁判で、会社は社員に対し、事実と異なる「手順書の検査手順の間違い」や「喚呼の間違い」をデッチ上げボーナスカットが行われたことが明らかになりました。

しかし今回、会社は作業手順の遵守を自ら無視し、停電のある日でも仕業検査を行う本数を確保するために仕業検査手順を無視し、「リニア建設」にも見られるように「安全より営利優先」の会社の姿勢を剥きだしにして「変則検査」を強行しようとしています。

業務優先の会社の施策には反対です！！

このことを許すと社員の安全も無視をされ、ゆとりもなく、焦りを生み一旦事故でも起きればすべて社員の責任にさせられます。

私たちは、本当の安全安定輸送のためにまずは社員が焦らず安全に作業検査できる時間と本数の確保を要求します！！